

都城工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	ドイツ語
科目基礎情報						
科目番号	0040		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	ドイツ語の時間 [話すための文法] 改訂版		清野智昭著 朝日出版社			
担当教員	飯尾 高明					
到達目標						
1)辞書を用いてドイツ語文を理解することができる。 2)辞書を用いずにドイツ語文を正確に音読できる。 3)ドイツ語を用いて日常的な挨拶等ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	学習した文法内容を完全に理解でき、和訳の際に使いこなすことができる。		学習した文法事項を習得してその基礎の上に次段階の文法を理解できる。		単語レベルでの和訳を辞書を用いて行える。	
評価項目2	辞書を用いずに未知の単語が用いられたドイツ語文よどみなく発音できる。		ドイツ語の短文を辞書なしで概ね正確に発音できる。		ドイツ語のアルファベートの音価を理解し単語レベルでの発音ができる。	
評価項目3	教科書記載のドイツ語文を音声で聞いて内容を理解できる。		教科書記載のドイツ語文を音声で聞いておおむね内容を理解できる。		教科書記載のドイツ語文を音声で聞いた単語レベルで聞き取ることができる。	
学科の到達目標項目との関係						
JABEE (a) JABEE (f) JABEE C4						
教育方法等						
概要	ドイツ語の入門。初修者を対象に基礎的な文法の理解と運用能力を養成する。今年度は初級文法の約 1 / 2 を扱う。					
授業の進め方・方法	授業には必ず、指定の教科書、辞書、配布されたプリントを持参すること。 教科書付属のCDを用いて教科書本文の発音をチェックしておくこと。					
注意点						
ポートフォリオ						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	発音練習		アルファベット、発音と音価	
		2週	発音と文字		母音字の発音と綴り字の読み	
		3週	発音と文字		子音字の発音と綴り字の読み	
		4週	Lektion 1 自己紹介		挨拶の表現を覚える 名前・出身地・居住地・職業・趣味の表現ができる	
		5週	Lektion 1 自己紹介		人称代名詞が理解できる	
		6週	Lektion 1 趣味を言う		規則動詞の現在人称変化を理解する	
		7週	Lektion 1 趣味を言う		規則動詞の現在人称変化で語尾を注意すべきものの変化形を理解する	
		8週	Lektion 1 趣味を言う		疑問詞の基本的なものを理解する	
	2ndQ	9週	前期中間試験 試験答案の返却及び解説			
		10週	Lektion 2 性質の描写		名詞の性のコンセプトと定冠詞・不定冠詞の 1・4 格の格変化を理解する	
		11週	Lektion 2 性質の描写		名詞の性のコンセプトと定冠詞・不定冠詞の 1・4 格の格変化を理解する	
		12週	Lektion 2 性質の描写		重要動詞(sein, haben, werden)の人称変化を理解する	
		13週	Lektion 3 持ち物を言う		重要動詞(sein, haben, werden)の人称変化を理解する	
		14週	Lektion 3 持ち物を言う		疑問文に対する答え方とja,nein,dochの相違を理解する	
		15週	Lektion 3 持ち物を言う		疑問文に対する答え方とja,nein,dochの相違を理解する	
		16週	前期末試験 試験答案の返却及び解説			
後期	3rdQ	1週	Lektion 4 曜日ごとの予定を言う		前置詞の概念を理解しその用法を学ぶ	
		2週	Lektion 4 曜日ごとの予定を言う		前置詞の概念を理解しその用法を学ぶ	
		3週	Lektion 4 曜日ごとの予定を言う		従属接続詞と複文を理解しその用法を学ぶ	
		4週	Lektion 4 曜日ごとの予定を言う		従属接続詞と複文を理解しその用法を学ぶ	
		5週	Lektion 5 時間の言い方		人称代名詞の3・4 格を理解する	
		6週	Lektion 5 時間の言い方		人称代名詞の3・4 格を理解する	
		7週	Lektion 5 時間の言い方		再帰代名詞, 再帰動詞, 2 格名詞を理解しその用法を学ぶ	
		8週	Lektion 5 時間の言い方		再帰代名詞, 再帰動詞, 2 格名詞を理解しその用法を学ぶ 時間の表現を理解し使用できるようにする	

	4thQ	9週	後期中間試験 試験答案の返却及び解説	
		10週	Lektion 6	定冠詞類dieserその他の規則と用法を理解する
		11週	Lektion 6	定冠詞類dieserその他の規則と用法を理解する
		12週	Lektion 6	不定冠詞類meinその他の規則と用法を理解する
		13週	Lektion 6	不定冠詞類meinその他の規則と用法を理解する
		14週	Lektion 6	否定冠詞keinの規則と用法を理解する
		15週	Lektion 6	年齢，家族の職業を表現する
		16週	学年末試験 答案返却	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	世界の歴史、交通・通信の発達から生じる地域間の経済、文化、政治、社会問題を理解し、技術者として、それぞれの国や地域の持続的発展を視野においた、経済的、社会的、環境的な進歩に貢献する資質を持ち、将来技術者の役割、責任と行動について考えることができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	0	80
専門的能力	20	0	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0